

- プログラム -

テーマ: ONE FOR ALL, ALL FOR ONE -患者に寄与する CT 技術-
2026 年 7 月 25 日 (土)

時間	内容
10:00～10:05	開会挨拶 当番世話人 大村 知己 (秋田県立循環器・脳脊髄センター)
10:05～10:35	フレッシュアーズセミナー 座長 舩田 隆則 「一緒に考えよう! CT-AEC の基礎」 小川赤十字病院 船木 雄斗 先生
10:35～11:05	基調講演 共催 アミン株式会社 座長 谷 和紀子 「CT 画像処理の新時代 ～REVORAS をコアとした次世代ワークフローと、進化する臨床アプリケーション～」 湘南鎌倉総合病院 清水 利光 先生
11:05～11:35	ポスター閲覧/機器展示
11:35～12:35	技術講演 I 共催 GE ヘルスケアファーマ株式会社 新潟 CT テクノロジー研究会 座長 三好 利治 松本 一則 「ECG-less Cardiac による心電図同期のパラダイムシフト」 - ワークフローの刷新とプロトコルの最適化検証 - 新潟県立中央病院 小田 雄一 先生 「骨折を“見る”から“診る”へ」 - Dual-energy CT がもたらす新たな整形画像診断 - 長岡赤十字病院 富田 みなみ 先生
12:35～12:45	休憩・弁当配布
12:45～13:45	ランチョンセミナー 座長 高木 卓 小倉 圭史 共催 株式会社根本杏林堂 バイエル薬品株式会社 富士フイルム株式会社 GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
13:45～14:15	ポスター閲覧/機器展示
14:15～14:55	技術講演 II 共催 シーメンスヘルスケア株式会社 座長 船間 芳憲 「画像計測で紐解く CT 技術の臨床応用」 金沢大学 川嶋 広貴先生
14:55～15:35	特別講演 共催 キヤノンメディカルシステムズ株式会社 座長 村上 克彦 「マルチポジション CT (Aquilion Rise) の開発と導入 ～From Medicine to Healthcare～」 慶應義塾大学医学部 放射線科学教室(診断)教授 陣崎 雅弘 先生
15:35～16:05	ポスター閲覧/機器展示

16:05～17:15	シンポジウム 「ONE FOR ALL, ALL FOR ONE ー患者に寄与する CT 技術ー」 座長 大村 知己 能登 義幸 1. 「 CT 線量の“見える化”から始めるローカル DRL:群馬県多施設調査の 10 年 」 群馬パース大学 福島 康宏 2. 「 診療放射線技師が静脈路確保を実施することで いま”Change”できること 」 新潟市民病院 神田 英司 3. 「 冠動脈 CT へ0(ゼロ)からの挑戦 ～地域診療貢献のための取り組み～」 男鹿みなと市民病院 若林 努 4. 「 救急 CT 技術を『寄り添い』へ繋ぐ ー誰も取り残さない STAT 報告と教育ー 」 太田西ノ内病院 宮田健史
17:15～17:30	表彰 代表世話人 船間 芳憲 サミット国際版について 閉会の挨拶 次担当番世話人 小倉 圭史

ナイトセミナー(懇親会)
ルーキーズ(新潟市中央区東大通1丁目7-30 ホワイトビル 3F

第 29 回 CT サミット事前参加申込

参加登録受付期間:2026 年 5 月 25 日(月)～7 月 17 日(金)

- ・参加費:2,000 円(現地にて現金でのお支払いをお願いします)
- ・事前登録特典:ランチョンセミナー昼食券を差し上げます。

事前参加登録 QR コード

